じょいんと通信

創刊号・湘南鎌倉人工関節センター・2006 年 4 月

じょいんと通信の由来

関節を英語で joint（ジョイント）と言います。そしてこれを読んでくださる皆さんとの輪が繋がり、広がるようにという意味を込めて「じょいんと通信」が創刊されました。この「じょいんと通信」は毎月 1 回の発刊予定です。なお 300 部のみの限定発行となっています。取り上げて欲しい記事・ご意見・ご感想がございましたら、mail@skjrc.jp までどうぞ。

沖縄から先生到着！

人工関節センター着任にあたり･･･

はじめまして、沖縄生まれ、沖縄育ちの仲宗根　哲（なかそね　さとし、昭和 51 年 3 月生）と申します。平成 12 年に琉球大学医学部を卒業し、琉球大学整形外科医局に入局し、沖縄の病院で研修を行いました。その後人工関節に興味を抱き、昨年の 7 月に人工関節センターの見学研修が実現しました。最先端の手術法、病院システムを見学することができ、なによりも平川先生をはじめとするスタッフ皆様のすばらしい出会いがありました。この見学研修で勉強となっただけでなく将来への夢が広がり、人工関節に対するさらなるモチベーションが高まりました。

仲宗根先生と奥様

4 月 1 日から少しでもお役に立ちたい、たくさんのことを学びたいと思い、フェローシッププログラムに参加させていただいております。少なくとも 1 年間はセンター病院におりますのでよろしくお願いいたします。（仲宗根　哲）

ホームページをリニューアル

ホームページがリニューアルしました。新しい URL は www.skjrc.jp/ です。今までの「日本人工関節センター」ホームページは平川センター長の個人 URL としてリンクしています。人工関節、MIS (=Minimally Invasive Surgery)について詳しい説明が掲載されています。また元気になった患者さんからのメッセージもご覧になれます。是非、訪問してみて下さい。ホームページからの問合せメールも可能です。

桜の写真は仲宗根先生撮影です。関節センター近隣に咲く桜です。今年も見事に満開！

発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX　：0467-47-2370

2006 年 3 月の手術件数
（単位：件）
人工股関節置換術：　26
人工膝関節置換術：　4
人工股関節再置換術：1
人工膝関節再置換術：0

2006 年外来休診日
整形外科　平川和男
4 月　6 日（木）※ 午後
4 月 25 日（火）
4 月 27 日（木）
5 月 18 日（木）
8 月 15 日（火）
8 月 17 日（木）
8 月 22 日（火）
整形外科　仲宗根哲
4 月 25 日（火）
4 月 27 日（木）

今月号トピック

・じょいんと通信の由来
・沖縄から先生到着！
・ホームページをリニューアル
・センター長の独り言

♪センター長の独り言

3 月が過ぎ、桜の美しさもどこへやら。2004 年開院以来、年間 350 例を行いました。年 400 例一人でやったら、手術は当然上手になりますね。仲宗根先生も着任したことだし、臨床研究も再開です。よりよい手術を模索し、未来の患者さんのためにも頑張ろっと。。。

じょいんと通信

第2号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年5月

看護部紹介

看護師長 湯浅以下、看護師10名、看護助手2名の計13名(2006年4月現在）により患者さまのケアを担っています。　看護師は1人1人が外来、病棟、手術室の看護が実践できるように教育を行っています。この一連の看護過程が展開できるということは、手術を受け入院生活をされる患者さまにとって、知っている看護師がいるというだけで「安心したわ」などと会話しながら手術室の中に入って行かれるようになりました。

看護部職員と勉強会講師

また、手術が終了しリハビリが開始になると病室に閉じこもることなく、患者さま同士食事を召し上がりながらお互いの情報交換をしたりして病院ということを忘れそうです。

今年から、人工関節の知識向上、看護ケアの向上を目標に勉強会を行っています。専門施設ならではの細かい看護を実践すべく努力して参ります。そして痛みがなくなり、これからの人生を活き活き過ごしていただきたいと心から願います。

日々のカンファレンス

公開医学講座 開催

「最新の人工股、膝関節置換術 ～より早く自宅での快適な生活へ～ 」

4月21日（金）平川和男先生の公開医学講座が鎌倉芸術館にて行われ、16名の方々が参加されました。最新の人工股、膝関節置換術～より早く自宅での快適な生活へ～と題し、当センターで行っている治療、手術についてお話がありました。質疑応答では、術前術後の日常生活についての質問や、術後の回復具合い、また、現在の症状について意見を求めたりと、多くの質問が寄せられました。この公開医学講座は、まず人工関節置換術という治療方法を知っていただき皆さんが今後、股関節膝関節の治療を進めていくにあたって役に立てるよう月一回行っています。

公開医学講座

☞ **5月の予定**

5月26日（金）院内見学会 ※要予約／ 公開医学講座（KKR鎌倉わかみや）

発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

2006年4月の手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術：	18
人工膝関節置換術：	4
人工股関節再置換術：	2
人工膝関節再置換術：	0

▼ 外来休診日

整形外科 平川和男
5月18日（木）
8月15日（火）
8月17日（木）
8月22日（火）

整形外科 仲宗根哲
5月18日（木）

今月号トピック

・看護部紹介
・公開医学講座 開催
・センター長の独り言
・5月の予定

♪センター長の独り言

過ごしやすい季節となってきました。こういう日々が1年中続くといいですね。先日タイのバンコックでMIS手術を教える機会がありました。東南アジアの国々でも患者さんは人工関節手術後に、殆どの方が1週間以内で自宅へ帰るそうです。医療保険事情の違いはあるにせよ、日本の病院での平均入院期間は、やはり異常に長いのだなぁと感じました。きちんとした手術をして患者さんがより早く社会復帰をし、より良い生活を送れるようになることを目指してスタッフ一同頑張っています。

じょいんと通信

第3号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年6月

麻酔科紹介

皆様、4月はご家族の入学、転勤、お花見（これは自分の）、5月は行楽と春は何かと忙しいですね。今頃疲れが出ていないでしょうか？特に桜三昧はあちらこちらに出かけたり、お弁当を作ったり食べたりと忙しく大変です。

さて私、大澤眞理子は人工関節センターの専属麻酔科医です。月・水・金曜日の手術日に皆さんの麻酔を担当しています。1日4件の手術がある月・水曜日は2人体制で、一人の患者さまに必ず一人の麻酔科医（麻酔専門医）を配置し安全面に配慮しています。平川先生から術後の痛みのコントロールに気をつけて欲しいと言われ続け早一年です。現在はどこの施設でも人工股膝関節置換術の麻酔は硬膜外と全身麻酔の併用ですが術後のリハビリを当センター程、早期から開始するところはありません。その為、少々苦労することもあります。これからも皆様により安全な麻酔と手術を受けて頂き、早期社会復帰をして頂けるように努力して参ります。

大澤眞理子先生

第79回 日本整形外科学会学術集会 開催

5月18日（木）～21日（日）パシフィコ横浜にて日本整形外科学会学術集会が開かれました。当センターからは平川和男先生、仲宗根哲先生が参加。平川先生はMIS手術によって早期退院を可能にするために、MIS手術および術後リハビリの重要性についてについて講演しました。期間中は国内外から多くの先生方が参加し、臨床報告・研究結果を発表されました。

仲宗根先生感想：**人工関節に関するパネルディスカッションシンポジウムを中心に講演を聞いてきました。人工股関節置換術の合併症予防では活発な議論がありました。今後、当センターの合併症対策について報告する予定です。**

映画上映会

毎週水曜日、入院患者さまを対象に映画を上映しています。午後2時から、3階ラーニングセンターで約90分の映画を鑑賞します。5月31日の映画上映会には4名の入院患者さまが参加されました。4階病棟から歩いて降りてくること（エレベーター有り）、長時間椅子に座る体験から、リハビリの一環として行っています。自由参加ですが、早期にご自宅での快適な生活に戻るためにも、皆さんに参加を呼掛けています。邦画・洋画・アニメと多種ご用意していますが、ご要望もお待ちしています。

▼ 発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

2006年5月の手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術：	24
人工膝関節置換術：	7
人工股関節再置換術：	0
人工膝関節再置換術：	0

▼ 外来休診日
整形外科 平川和男
8月15日（火）
8月17日（木）
8月22日（火）
10月3日（火）
10月5日（木）

▼ 今月号トピック
・麻酔科紹介
・第79回日本整形外科学会学術集会開催
・映画上映会
・センター長の独り言
・6月の予定

♪センター長の独り言

今年の5月は雨や曇りの日が多く、すっきりしませんでしたね。そろそろ入梅ということで、さっぱりさわやかな季節は秋までおあずけでしょうか？6月、7月はいつも以上に多くの手術を予定しています。スタッフ一同がんばっています。じょいんと通信も3号目になりました。皆様の忌憚のないご意見、原稿などお待ちしています。

☞ 6月の予定

7日（水）・14日（水）・21日（水）・28日（水） ･･･映画上映会（対象：入院患者さま）
30日（金）･･･院内見学会 ※要予約／ 公開医学講座（藤沢市民会館）

じょいんと通信

第4号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年7月

大阪から先生到着！

巽先生と
人工膝関節の模型

はじめまして。
2003年5月金沢の日本整形外科学会で平川先生から人工関節センター開設の熱い想いを聞かせて頂きました。私は大阪市大を卒業し、大阪府立身体障害者センターで５年間人工関節に携わりました。そこで65歳を過ぎられて体は少しポンコツになったけど気持ちはまだまだ若い高齢の患者様に、未だ自分の足で歩ける自由をお手伝い出来る素晴らしい仕事に目覚めました。
車も15年乗ると足腰がガタガタになりますが、メンテナンスの悪い人間も65年を過ぎるとサスペンションの取り替えが出てきます。大阪市大でその手術を何とか痛くなく最小侵襲で行えるよう研究をしていましたら平川先生と出会いました。私は膝関節とコンピュータが専門になりますが、平川先生と熱い想いは同じです。患者様サイドに立った新しい技術を、湘南から世界に発信できるよう全力を尽くします。新天地に子供4人連れてまいります。田舎ものですが、いろいろ御指導よろしくお願い致します。（たつみ・いちろう）

ワールドカップ サッカー観戦

写真は患者さまの許可を得て掲載しています。

6月12日（月）日本vs豪州、18(日)日本vsクロアチアがドイツで行われました。日本時間夜10時のキックオフに合わせてクッション代わりの枕と熱い情熱をもって平川先生仲宗根先生、スタッフ、入院患者さまが集まり、関節センターから熱い声援を送りました。参加された患者さまの感想「結果は残念でしたが、声が嗄れるほど応援しました。つい手術をしたことを忘れてしまいました。反省。」

日本麻酔科学会第53回学術集会開催

日本麻酔科学会第53回学術集会が6月1日（木）～3日（土）に神戸市で開催されました。「麻酔科学の新たな発展分野を考える」をメインテーマに挙げたこの学会は、麻酔科領域の今後の発展分野の探求、とりわけ緩和医療の将来性等が討論され、今後の成果が期待されます。当センターからは麻酔科 大澤先生が参加しています。

▼ 発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

2006年6月の手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術：	31
人工膝関節置換術：	5
人工股関節再置換術：	1
人工膝関節再置換術：	0

▼ 外来休診日
整形外科 平川和男
8月15日（火）
8月17日（木）
8月22日（火）
10月3日（火）
10月5日（木）

▼ 今月号トピック

・大阪から先生到着！
・ワールドカップサッカー観戦
・日本麻酔科学会開催
・センター長の独り言
・7月の予定

♪センター長の独り言
先日、川崎球場でアメリカンフットボールの試合を見る機会がありました
ロッテ、大洋といった懐かしい球団の名前が浮かびます。子供の頃にライトを浴びたプロ野球の試合がどんなに眩しく、すばらしいものに見えたか。当センターも明るく元気に手術とその後のリハビリができ、自由にスポーツ観戦にもいけるようにとの願いも込めて人工関節のプロとしてスタッフ一同進化して参ります。

☞ 7月の予定
5日（水）・12日（水）・19日（水）・26日（水） ･･･映画上映会（対象：入院患者さま）
28日（金）･･･院内見学会 ※要予約 ／ 公開医学講座（鎌倉芸術館）

じょいんと通信

第5号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年8月

リハビリテーションルーム紹介

リハビリテーションには現在2名の理学療法士が勤務しており、入院・外来患者様に運動療法、日常生活指導や生活補助具（杖や手すりなど）のアドバイスをさせていただいております。

「えっ！？もうリハビリやるんですか？」と驚かれる方もおりますが、私たちは手術日当日から病室へ伺い、足の運動やベッドから起き上がる練習のお手伝いをしております。入院期間が短い分当センターではじっくり丁寧な理学療法を心がけております。

リハビリルームにて

初診外来では、痛みや関節の動きが悪くなってしまった為に運動が制限され辛い思いをされている方々が沢山いらっしゃいます。少しの筋肉運動や練習により、「楽になりました」との声を聞くと私たちも嬉しく思います。様々な病院にはかかるけど、しっかりとした運動指導を受ける機会の少ない方が実際には多い様ですね。

～ビデオ勉強会～

「洗濯物は何kgまで持っていいですか？？」

毎週金曜日、入院患者様を対象に退院後の生活についてのビデオ勉強会を開催しております。3階のラーニングセンターで生活動作の注意点をまとめたビデオをみた後、理学療法士が皆様の質問にお答えいたします。やはり女性が多いので家事動作についての質問が多いようです。人工関節をいたわりながら生活していくこと、脱臼をしないようにする動作を確認し、不安を出来るだけ解決できるようにしたいと考えております。ご家族（特に旦那様！）にもぜひ参加いただき、人工関節手術の理解を深めていただきたいと思っております。

勉強会風景

☞ 8月の予定

2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水)・30日(水)　※映画上映会（対象：入院患者さま）

8月25日(金)院内見学会 ※要予約/公開医学講座（逗子文化プラザホール）

発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX　：0467-47-2370

2006年7月の手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術：	33
人工膝関節置換術：	4
人工股関節再置換術：	1
人工膝関節再置換術：	1

▼ 外来休診日
整形外科 平川和男

8月15日（火）
8月17日（木）
8月22日（火）

今月号トピック

・リハビリテーション紹介
・勉強会（リハビリ）
・センター長の独り言
・8月の予定

♪センター長の独り言

毎週末、息子2人のテニスとアメリカンフットボールの試合観戦と応援でここ何週間も本当にのんびりとした時間がありませんが、そんな年回りです(45歳)。ジメジメした気候が続きますが人工関節センターではセンター見学会、公開講座、そしてより多くの患者様に手術が早めに受けられるようにスタッフ一同努力しておりますので、お待ち頂いている方のご理解をお願い申し上げます。

じょいんと通信

第6号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年9月

栄養室紹介

私たち栄養室は、患者様の食事を毎食心を込めて作っております。皆様にお食事を出す際に気を付けている点は、１日のカロリー計算・品質管理衛生面等はもちろんのことですが、旬の素材を出来るだけ提供したいと常に考えており、その素材の良さをいかに調理して引き出すことができるかが、栄養室として１番苦労している部分でもあります。

退院された患者様からアンケートを毎週拝見させていただいておりますが当センターは女性の患者様が大多数をしめておりますので、女性ならではのご意見を目にすることができ、今後の献立を作成する際の参考にもなります。これからも栄養室に対する率直なご意見、ご感想を聞かせていただきたいと思います。

芸術の秋・スポーツの秋・食欲の秋！

夏に少し痩せたのに・・・でも食べたいという方におすすめレシピ★

☆枝豆ようかん

〈材料・・１２切れ分〉
- 枝豆（柔らかく茹でた物、むきみ）　１００ｇ
- 角寒天（あらかじめ水でもどしておく）１本
- グラニュー糖　１５０ｇ
- 水　５００cc

１切れあたり
食物繊維2.1ｇ

作り方

①枝豆の分量のうち１０ｇは飾り用に分けておき、残りの枝豆の薄皮を取り除きフードプロセッサーにかけて細かく砕き裏ごしする。
②鍋に分量の水を入れとろ火にし、寒天の水気を絞ってから入れる。
③寒天がとけたら砂糖を入れ、完全に溶かす。
④②に③をだまができないようにゴムベラで混ぜながら少しずついれ、粗熱を取る。
⑤水にくぐらせた流し缶に飾り用に分けておいた枝豆を半分に割って均等に並べる。
⑥粗熱の取れた④を流し缶に注ぎいれ、冷蔵庫で冷やし固めたら出来上がり。

その他食物繊維の多い食品をご紹介！

ライ麦パン
厚切り１枚

5.6ｇ

ひじき煮付け
小鉢１杯

4.3ｇ

納豆
小1パック

3.4ｇ

キウイ
中１個

2.0ｇ

食物繊維は良く噛む必要があったり、消化が遅い為、過度な食欲と食べすぎを抑えます。コレステロール値を減少させ、動脈硬化の予防効果も期待できます。

☞ **9月の予定**）
９月29日（金）院内見学13:00～※要予約　公開医学講座15：30～
（地球市民かながわプラザ　大会議室）

発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX　：0467-47-2370

2006年8月の手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術：	28
人工膝関節置換術：	7
人工股関節再置換術：	1
人工膝関節再置換術：	0

▼　９月外来休診日
整形外科　平川和男
整形外科　巽　一郎
休診日なし

今月号トピック
- 栄養室紹介
- ヘルシーレシピ紹介
- その他

♪センター長の独り言

先日、学会でシンガポールへ出かけました。前半は５日間の缶詰学会で発表ふたつ、座長ひとつなど、忙しい日々でした。残り１日はインド・台湾・韓国などから勉強に来られた先生方への手術指導でした。皆さんＭＩＳには相当興味を持っているようです。日本より朝夕が涼しく、ちょっとよかったかな。とても綺麗な街並みで道路も広くて快適でした。英語に癖があり、ちょっと聞き取りにくいのです。Singlishと言われるそうです。マレーシア・中国・インドなどの人種が混在していて、賑やかです。でも、やはり四季がある日本の方がよいと思いましたね。夏の暑さに負けずにスタッフ一同頑張っています。

じょいんと通信

第7号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年10月

10月より群馬から先生到着！

はじめまして。**髙柳 聡**（たかやなぎ・さとし）と申します。昭和37年4月3日生まれの44歳です。生まれも育ちも群馬県です。妻と小学6年と幼稚園年中の娘２人を群馬に残して単身赴任です。小学1年から平成1年に群馬大学を卒業するまで、野球をしていました。卒業後群馬大学整形外科に入局し、卒後4年目から股関節診療班に所属しておりました。在局中は骨きり術もありましたが、人工股関節手術を中心とした治療を行なっておりました。また、人工股関節の長期成績に関する研究を行っておりました。しかし術式、術後療法は昔ながらの方法であったと言わざるを得ません。当センターで行われている最新の手術手技を学ぶと共に初診・入院・手術・リハビリ・退院・外来経過観察といった一連の診療システムも勉強したいと思います。さらに欲張って、臨床研究にも参加させていただき人工関節成績向上のための情報提供に少しでも関われればと考えております。人工関節に対する未練から断ち切れず、ラストチャンスと思って平川先生に願いをさせていただきました。体力、気力を振り絞って頑張ります。（少し痩せれるかな・・）よろしくお願いいたします。

～放射線科紹介～

放射線科は外来日3名、手術日1名の放射線技師が対応しております。**放射線科には、「レントゲン撮影装置」/「CT（放射線を使った画像診断装置）」「MRI（磁気を利用した画像診断装置）」/「骨密度測定装置」が各1台づつ置いてあり、外来日にはどの機械も常に動いている状態です。特に一番活躍している人気者の装置は患者さんのほぼ全員が人工関節センターで一度は撮影しているレントゲン撮影装置です。**

人工関節センターは10月で**3年目に突入しレントゲン撮影装置は北は北海道、南は沖縄まで全国にいる患者さんを撮影し、今では月平均**250**件以上、外来日**は1**日当たりの**平均35件以上の股関節や膝関節を撮影しています。決して規模の大きい病院とは言えない人工関節センターでレントゲン撮影装置1台がこれだけ活躍するのはとてもすごいことです。しかし、とても優秀なレントゲン撮影装置でも1つだけ弱点があります。それはレントゲン撮影室が1部屋しかない為、外来日に遠路はるばる来て頂いた患者さんを待たせてしまうことです。この弱点を解決するため時期は未定ですがレントゲン室がもう1部屋増やす計画が進んでいますので順番をほぼ待ってもらうことなく診察が一層スムーズに進むようになると思います。

▼ 発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

2006年9月の手術件数
（単位：件）
人工股関節置換術： 28
人工膝関節置換術： 9
人工股関節再置換術：1
人工膝関節再置換術：0

▼ 外来休診日
整形外科 平川和男
10月3日（火）
10月5日（木）

▼ 今月号トピック
・群馬から先生到着！
・放射線科紹介

♪センター長の独り言
アメリカのBostonというところで学会の講演に呼ばれていってきました。ハーバード大学整形外科が主催するものです。有名な先生ばかりがおり、緊張しましたが、何とか発表を終えてきました。Bostonは古い町で大学も多く学生が沢山いて活気があります。学生の数にアパートの数が追いつかないらしく大学が寮代わりにホテルの部屋を借りているという不思議な光景を見ました.人工関節センターも10月5日で2年が経過しました。先生も10月からは4名となりますので、手術待ちの患者さんを何とか早めに手術が出来るようにとスタッフ一同、挑戦しています。

☞ **10月の予定**
10月20日（金）･･･院内見学会13:00～ ※要予約 ／ 公開医学講座15:00～（鎌倉芸術館）

じょいんと通信

第8号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年11月

SKJRC2年目を迎えました

湘南鎌倉人工関節センターは2006年10月5日で2周年を迎えました。それを記念して、当センターでは去年に引き続き「第2回学術セミナー」を開催しました。平川院長をはじめとし、各スタッフこの1年間を振り返り、スライド形式で業務内容の紹介や今後の課題の発表を行いました。

理想の入院期間である1泊2日にする為、日々努めています。全国で、人工関節置換術後の平均入院日数は約43日と言われていますが、当センターでは約10日～12日となっています。世界の例をみると東南アジアでさえも4日～7日です。少しでも海外レベルに達することが出来るよう、今後もスタッフ一同のスキルアップや意識付けに取り組んでいきたいと思います。何より、患者さんご自身の教育はとても重要なものになります。外来の際にお渡しする冊子（股関節・膝関節）をよく読んでいただき、術前から筋力トレーニング・体重コントロールを行うことです。

術後の経過を十分に説明することにより抱えている不安を取り除き、安心して退院出来る様これからもスタッフと共に一緒に取り組み、自宅で快適に過せる生活を手に入れていきましょう。

セミナー風景

【検査室の紹介】

（肺活量測定機）

検査科の業務内容は、患者さんが手術を行う際の全身状態を把握する為に、術前検査として血液検査・尿検査・細菌およびウイルス検査・心機能検査（心電図）・肺機能検査（肺活量）を行っております。また、手術時の出血に備えて患者さん自身の血液（自己血と呼びます）を2回に分けて800mlほど貯えるのですが、この自己血の管理も私たちの仕事です。そして、手術後や退院後の患者さんの状態も血液検査によって確認します。

検査を行うと、何か悪い病気等が見つかるのでは？と緊張してしまうと思います。しかし、私たちは患者さんの普段の状態を検査結果として先生に報告しなければなりません。その為に、暖かい雰囲気つくり、患者さんにリラックスした状態で検査を受けてもらえるように心がけているので、あまり緊張しないで下さいね。

患者さんの血液（自己血）を保存する冷蔵庫

心電図計測器

▼ 発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

2006年10月の手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術：	26
人工膝関節置換術：	12
人工股関節再置換術：	0
人工膝関節再置換術：	1

▼ 外来休診日

整形外科 平川和男
11月28日（火）
11月30日（木）

整形外科 仲宗根 哲
11月28日（火）
11月30日（木）

▼ 今月号トピック
・SKJRC 祝2周年
・検査室紹介

♪センター長の独り言

秋も深まりつつあります.鎌倉の紅葉は急激に冷え込まないと綺麗になりません。今は北部の山々は紅葉真っ盛りですが、手術を行って経過がよい患者さん達は外来受診後、同窓会ついでにきっと秋の鎌倉散策を楽しんでおられることでしょう。痛かった足が嘘のように、歩くことが楽しく出来るというのは、本当に医療従事者にとっても嬉しいことです。人工関節の利点欠点を良く理解しながら、痛みの少ない快適な生活を送って頂けることを望みます。その為には筋力ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞと骨盤・背骨を含めてしっかりとリハビリの先生の言うことを聞いて、少しずつ回復させる努力を惜しまないで下さい。

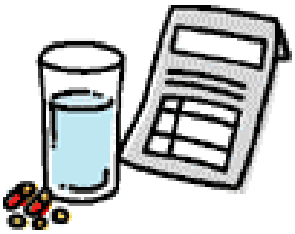
☞ 11月の予定
11月24日（金）･･･院内見学会13:00～ ※要予約 ／ 公開医学講座15:00～（鎌倉生涯学習センター）

じょいんと通信

第9号・湘南鎌倉人工関節センター・2006年12月

薬剤部紹介

関節センターには現在３名の薬剤師が交代で勤務しています。主に入院患者さまを対象に業務を行っており、外来はすべて院外処方なので、当センターに薬局があることを知らない方も多いようです。入院してこられる方の多くは他の病気も持っており、何らかのお薬を飲まれていらっしゃいます。それらの中には、手術をするにあたり予め中止しなければならないものもあります。
当センターでの治療は手術が中心となっておりますが、麻酔や化膿止めなど実は色々なお薬が使われております。しかし、病気によってはこれらの薬により症状が悪化する可能性のあるものや、薬同士の飲み合わせの悪いもの、特定の薬に対して副作用やアレルギーを持っている方もいらっしゃいます。私たちは皆さんが入院してこられた際、これらを確認していただきより安全に、安心して治療が受けられるように影ながらお手伝いさせていただいております。



【施設見学及び医学講座実施中】

湘南鎌倉人工関節センターでは毎月1回、センター施設見学及び公開医学講座を行っており、各地から関節に悩みを持つ沢山の方々にご参加いただいております。施設見学では、スライドを使いながらセンター全体の案内や外来予約方法・入院～退院までの流れを説明しております。その中に実際に行っているＭＩＳ（最小侵襲手技）の紹介ＶＴＲも組み込まれております。その後は施設内の見学となり、1階～4階まで順番にご案内しております。

公開医学講座では、センターの医師が実際にマイクをにぎり、股関節・膝関節について約１時間半に渡り講演を行っております。最後には質疑応答の時間も設けており、沢山の方々が日々抱えている不安や疑問について直接医師へ質問されております。また、現在旅行代理店に勤務されていて、以前センターで人工関節の手術を受けられた方がご自身の経験を活かして、施設見学と医学講座を取り入れたバスツアーを提案してくださり、毎月15名ほどの方にご参加いただいております。

「入院日数が短いのに驚きました」、「実際に施設を見学して、わかりやすく明快な質疑応答に納得しました」など様々な声が届いております。小さなことでももちろん結構です、不安を取り除き、快適な生活を手に入れていただければと思います。

▼ 発行元：
湘南鎌倉
人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

2006年11月の手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術：	27
人工膝関節置換術：	13
人工股関節再置換術：	1
人工膝関節再置換術：	0

▼ 12月外来休診日
休診日なし

▼ 今月号トピック
- 薬剤部紹介
- 施設見学及び医学講座実施中

♪センター長の独り言

11月の終わりにMIS人工股関節の手術指導のため、オーストラリアのメルボルンというところに行ってきました。2泊4日の強行軍でした。南半球ですから初夏の装いで、朝夕の気温差は大きく、とても乾燥していました。12月という事でクリスマス商戦真っ盛りですが、雪景色のクリスマスツリーはなくカラフルな夏の装いあるいはデザインにとても凝った物が多くみれれました。 真夏の暑いときにクリスマスというのは不思議なものであり、世界は広いのだなあと改めて感じました。常に世界と同じレベルを保ち、質の高い人工関節手術をバージョンアップしながら行えるようにスタッフ一同頑張っています。

☞ **12月の予定**
12月22日（金）･･･院内見学会13:00～ ※要予約 ／ 公開医学講座15:00～（鎌倉芸術館）